

歴史遺産を尊重し、安全・快適で元気なまちに！

安全・快適なまちづくりの基本は、有史以来のまちづくりの最重要課題、治山治水です。

鳥取は、江戸時代に沼地を埋め立てて造られた城下町であり、石垣や堀は、城・城下町を安全にするために築られました。自然災害を克服し、人々が快適に生活するため生活用水、灌漑用水も治山治水と一体に整備されました。鳥取の城下町は、様々な工夫が盛り込まれた土木遺産です。

漁村や農村も、そこに住み続ける人々が様々な工夫を積み重ねてきた歴史があるから美しい活き活きとした田園・漁村風景が保たれています。鳥取は、このような文化的景観の宝庫です。

3・11の東日本大震災の被災地では、コンクリートの大きな堤防は残念にも壊れていましたが、松島の島々は、本土をしっかりと護っていました。また、古くからの教え

は、多くの人々を救いました。しかし、関東から東北の広い範囲で主要河川の堤防が8000箇所以上損壊！これは津波ではなく地盤の液状化によるものでした。自然の脅威は、あなだれませんか。

近代工学を過信するのでなく、土地の歴史と先人の工夫に学び、安全なまちづくりを推進しましょう！

産業も同じです。鳥取の地域遺産を活かした伝統的な地場産業を育てていくことが地域の豊かな暮らしにつながります。地域資源を更に掘り起し、各種産業を関連付け、地域住民の生活を一層豊かにしましょう！

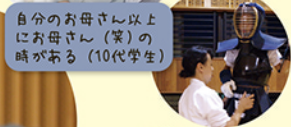
太田ゆかりは、市民が悩んでいれば現場へ駆けつけます。市民の声を聞く「縁側（えんがわ）」であり、「ならぬことはならぬ」、「やるべきことはやる」という固い意志をもち、いつでも現場へ駆けつける元気印を背に頑張り続けます。



思いついたらすぐ行動するのが、ゆかりさん！とにかく明るい！（20数年先の友人）



声



自分のお母さん以上にお母さん（笑）の時がある（10代学生）



是々々々で臨む鳥取市議会



年中無休。すぐ子どもと遊び（40代女性）

歩み 市民の縁がわ 太田 ゆかり

昭和38年3月、太田順敏の第二子女として、鳥取市に生まれる（兄順康（昭和35年生まれ）、弟順就（昭和44年生まれ）の3兄弟）。祖父・太田義人（よしと・剣道範士九段）のもと幼少のころから竹刀を握る。そのかたわら伯母・太田瑛子（てるこ・華道教授）の影響で華道・茶道をたしなむ。

【経歴】

- 鳥取県立鳥取西高等学校附属久松幼稚園
- 鳥取市立久松小学校（ガールスカウト入団）
- 鳥取市立北中学校
- 鳥取県立鳥取西高等学校
（母・千世子のテニス姿に憧れ中学校でソフトテニス部に入部、高校3年まで続ける）
- 武庫川女子大学短期大学部卒業
（くにびき国体「なぎなた演技の部3位」をはじめ全国入賞。1987年米國なぎなた連盟訪問、鳥取県スポーツ振興賞ほか受賞。平成5年護士を授与される）
- 鳥取市議会議員

【役職】

- 有限会社「和光武道具」取締役
- 「NPO市民文化財ネットワーク鳥取」事務局長
（旧阿岡部邸、保存運動など鳥取の歴史文化遺産を活用し、うるおいのあるまちづくりを目指す市民団体）
- 一般財団法人「尚徳会」理事
- 鳥取市なぎなた協会 理事
- 鳥取更生保護女性会 会員
- 浩の会 理事（ボランティア団体）
- 郡山友の会 会員
- 長田神社 総代
- 元東町1丁目町内 会長
- 東町1丁目自主防災会 委員

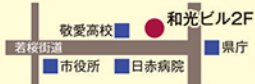
歴

- 鳥取県立武道館 専任講師
- 鳥取市 生徒指導相談員
- 鳥取市立久松小学校教育友会 幹事
- 鳥取市立北中学校PTA 副会長
- 鳥取市観光資源活用懇談会 委員
- 鳥取市歴史的建造物検討委員会 委員
- 鳥取市砂丘観光推進部会 委員
- 鳥取市議会 文教経済委員会 委員
- 鳥取市議会 福祉保健委員会 委員

素顔 一児の母…武道一家です。やっぱりスポーツ…とにかく根っからのスポーツ好きです。人生のモットーは…「いつも笑顔で!」、「GUTS」

太田ゆかり後援会事務所

〒680-0022 鳥取市西町 1-106 和光ビル内
☎080-1638-1080 / 0857-26-1152 FAX 22-4103
Eメール info@engawa-yukari.com



太田 ゆかり

市民の縁がわ

後援会のしおり

みんなで意見を出し、話し合い、行動する市政へ鳥取の歴史風土を活かしたまちづくりを実現!!





縁

太田ゆかりの縁

縁がわ宣言

縁がわ宣言 市民市政

**市民こそ、市政の主役
常に市民の視点で市政に提案し
その実現を目指します**

太田ゆかりは、「先ず現場に駆けつける」「現場の声を聞く」とともに活動することを大切にしています。事実に基づく議論を徹底させ、適切な政策を提言することで、市民主体の市政、わかりやすい議会の実現を目指します。

実績 市庁舎の歴史的・文化的・技術的問題点を詳しく指摘しました



私たち鳥取市民、将来の子どもたちが誇りを持って鳥取市をつくりましょう。



2013年9月に千代川は、は必死に水位を下げました。

縁がわ宣言 まちづくり

**鳥取の歴史遺産を大切に！
歴史的な裏付けのある
災害に強いまちづくり**

鳥取は、歴史的には治山治水や地盤改良を施して安心して住まえる町、村を築いてきました。太田ゆかりは、歴史的な裏付けのある安全で快適な鳥取を実現します。



城跡保護には治水の強化こそ重要。

縁がわ宣言 子育て

**鳥取の伝統・武道を通して
明るい鳥取っ子を育てます**

健康で明るい心の通った子どもを育てる。教育こそ地域を元気にする源です。「文武併進」を旨とし、生活力と文化的素養を身に着けた若人を育てます。生涯スポーツの振興・競技力の向上をめざします。

実績 師の志を胸に、尚徳錬武館で日々子どもたちとともに稽古に励んでいます



指導者としても数々の大会賞状を獲っています。

縁がわ宣言 産業雇用

**鳥取の歴史・風土を活かし
市民が誇りを持って働く
文化産業都市・鳥取をつくります**

鳥取で育まれた地域産業を市民生活につなぎ、鳥取を世界に誇るべき文化産業都市へ。歴史的まちなみ・建造物、農村・漁村など、鳥取の文化的景観を護り、文化芸術を大切にします。鳥取の魅力に磨きをかけ、訪れる人が住みたくなるまちにします。

登録有形文化財・岩田家住宅は江戸時代末期の商家明治期に火災対策・耐震対策を強化し、更に茶室を増築して文芸運動の中心となりました。



実績 茅場の再生・産業化、歴史的建造物の国登録文化財化、木造特区制度適用の提案
伝統建築技術を無形文化財 世界遺産登録への取り組み

実績 城跡整備において排水維持不良を指摘